

ヘルスアップ事業所を表彰

本町は、元気に長く働ける職場の健康づくりを応援するため、「飯南町ヘルスアップ事業所」を認定しています。今年度、2社を継続認定し、表彰しました。表彰した2社は、これまで従業員一人一人が、健康状態を維持しながら働ける環境づくりに取り組まれています。

■(株)後藤建設(5年目表彰)
同社は、担い手不足という課題から健康づくりを意識。社員を主役と捉え、日頃からの関係づくりを大切にされています。朝礼時のラジオ体操など、職場全体での取組を継続して実施され、社員自らの健康を意識して管理できることを目指されています。

■(有)いおり(3年目表彰)
福祉施設では初めての認定。産業保健総合支援センターなどの専門機関を活用し、職員一人一人に寄り添うことを大切にされています。地区の行事にあわせ、イベントを行うなど、利用者も職員も健康で楽しく過ごせるような職場環境づくりに取り組まれています。

問合せ
保健福祉課
☎72・1770



12月にいおりの鹿田社長を保健福祉課長が表彰



1月に後藤建設の後藤社長を町長が表彰

飯南町スキー大会を開催

第18回飯南町スキー大会を、琴引フォレストパークスキー場で開催。町内外から約50人が参加し、優勝を競いました。各部門の優勝者は次のとおりです。(敬称略)

- 保育所児童の部
加藤 志旺(赤名)
- 小学校1・2年女子の部
梶川 紬葵(志々)
- 小学校1・2年男子の部
福岡 慶士(頓原)
- 小学校3・4年女子の部
薬師寺 菜月(赤名)
- 小学校3・4年男子の部
本田 悠馬(頓原)
- 小学校5・6年女子の部
石原 理子(赤名)
- 小学校5・6年男子の部
水谷 太陽(赤名)
- 中学校全学年男子の部
奥野 颯(赤来)
- 高校全学年男子の部
和久利 昊生(飯南)
- 一般男子の部
林 宏侑(赤名SC)



入賞者には賞状と記念品を贈呈



日ごろの練習の成果を発揮

1月27日(土)

ビジネスプラン 優秀賞決定

町内での起業、第2創業を応援する「ビジネスプランコンテスト」で、優秀賞を選出し、1月25日に目録を授与しました。

【優秀賞】
さつまいもを活用した持続可能な六次産業と拠点づくり
【提案者】
さつまいも工房ゆきあかり(田中 稔)
本プランは、無農薬のさつまいも生産と規格外品等を活かした無添加の加工品開発を軸とした持続可能な六次産業化の実現、古民家を活用した拠点づくりが目的。本町の資源を活用したビジネスモデルとして評価されました。



「飯南町の豊かな資源を活用して頑張っていきたい」と田中さん(右)

1月25日(木)

町立中央図書館 「本とまごころ配送サービス」試行

町立中央図書館が郵便局と連携し、郵送による貸し出し「本とまごころ」配送サービスを試行しました。

このサービスは、「人と本の出会いを広げる」ことが目的。図書館に来館することができない高齢者を対象として、このサービスを企画しました。ゆうパックを使用し本を届けることで、顔を見ての声掛けができるため、安否確認にもつながると考えています。

今回の試行を踏まえ、次年度以降のサービス内容を検討していきます。

問合せ 教育委員会
☎76・3944



郵便局員が集荷し、自宅へ本を届けます。返却時も自宅に集荷に伺います

2月2日(金)

国道54号改良促進 期成同盟会を設立

国道54号の改良促進を求める沿線自治体(広島県三次市・松江市・雲南市・本町)で、「国道54号(三次〜松江間)改良促進期成同盟会」を設立しました。

この会は、国道54号の防災・老朽化対策を進め、災害に強い基幹道路を構築することを目的に設立。1月29日には、4市町の首長や議長などが出席し、設立総会を開催しました。
今後、連携し安全安心な道路整備促進を関係機関に求め、広域連携の促進など、沿線地域全体の発展を目指します。



会員となった各市町の首長(前列)と議長(後列)の皆さま

1月29日(月)

「余白と、あそびと。」 とあるまじの 暮らし展」開催

2月4日に、野苺地区の「K&A Gallery」(鐘や)で、本町のブランドメッセージ「余白とあそびと。」を表現した書籍「余白の中で。」で紹介しきれなかった写真展を開催。写真を撮影した写真家の七咲友梨さん(島根県出身)のギャラリートークも開催し、撮影時の裏話や本の制作で感じたことなどをお話しいただきました。この写真展は25日(日)まで開催しています。

3月2、3日には、東京都世田谷区でも、写真展を開催し、まちの人々の暮らしの様子やまちの魅力を発信する予定です。



七咲さん(左)から書籍の表紙に使用された写真(中央)を寄贈していただきました

2月4日(日)~